

(一) 波線部分「まゐりける」を現代仮名遣いに改め、ひらがなで書きなさい。

(二) 二重傍線部分①～④の中には、主語が他と異なるものが一つある。その番号を書きなさい。

(三) 本文の内容に合うものとして、最も適当なものを次の中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア、老いた尼は、比叡山ひえのやまにいる児ちごがくしゃみをするとう自分が死んでしまうのではないかと思ひ、清水きよみづへの道すがら道連れになつた  
或人あるひとにおまじないを言つてもらつた。

イ、或人は、清水への道すがら道連れになつた老いた尼の話をして、自分が育てた方で、比叡山ひえのやまにいる児を心配して「くさめくさめ」とおまじないを言つた。

ウ、清水への道すがら「くさめくさめ」と言ひ続ける或人に対して、老いた尼は腹を立てて、「くさめくさめ」とおまじないを言ひ続ける理由を問ひ詰めた。

エ、くしゃみをしているときにおまじないをしないと死んでしまふと信じる尼は、乳母として育てた児が今にもくしゃみをするかと思ひ、おまじないを言つていた。